

特別展

おき たま

置賜の山岳信仰

国指定重要有形民俗文化財「置賜の登拝習俗用具及び行屋」資料を一堂に展示

会期

11月1日(土)

～11月30日(日)

休館日 11月26日(水)

国指定重要有形民俗文化財「行屋」
(所在 米沢市上杉博物館 置賜の庭)

東北文化の日
11月3日(月・祝)
入館無料

1937年 飯豊山大日杉営林署小屋にて(部分)
撮影 小貫幸太郎



背景 飯豊山穴堰絵図(米沢市上杉博物館所蔵)

■入館料：一般 200円(160円) 高大生 100円(80円) 小中生 50円(40円) ※ ()は20名以上の団体料金

■開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

■講演会 佐野賢治氏(神奈川大学教授)「飯豊山信仰と御行屋 ～大人になることの意味～」
11月16日(日) 14時～16時 伝国の杜2階大会議室 参加費無料 定員(先着)120名

■ギャラリートーク(展示解説) 当館学芸員 佐藤正三郎
11月1日(土) 14時～「展覧会のみどころ」
11月9日(日) 14時～「山を眺める視点」
11月22日(土) 14時～「行屋と登拝の歴史」
※ギャラリートークは特別展入館料が必要です。

■むかしむかしを聞こう「山にまつわる昔話」 米沢とんと昔の会
11月8日(土) 14時～ 米沢市上杉博物館体験学習室 参加費無料

主催：米沢市上杉博物館
協力：公益財団法人農村文化研究所

伝国の杜 米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1 TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660
<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

特別展

置賜の山岳信仰

【国指定重要有形民俗文化財「置賜の登拝習俗用具及び行屋」資料】

公益財団法人農村文化研究所(米沢市六郷町西藤泉)所蔵で、米沢市が管理する用具830点と行屋3棟および付属14点が、平成9年(1997)に国の重要有形民俗文化財に指定されています。

置賜地域では、主に大正期頃まで、豊作を祈り、あるいは成人儀礼として出羽三山や飯豊山に登拝する信仰が盛んでした。登拝前には精進潔斎のため「行屋」(ぎょうや)と呼ばれる小屋に一定期間籠もりました。行屋で使用した食器や家具、登拝時の着衣、数々のお札など、江戸時代後期から昭和初期までの、庶民の信仰と暮らしの資料を一堂に展示します。



火打ち箱

笠



行屋内部
農村文化研究所にて
撮影 小貴幸太郎

【その他の主な展示資料】



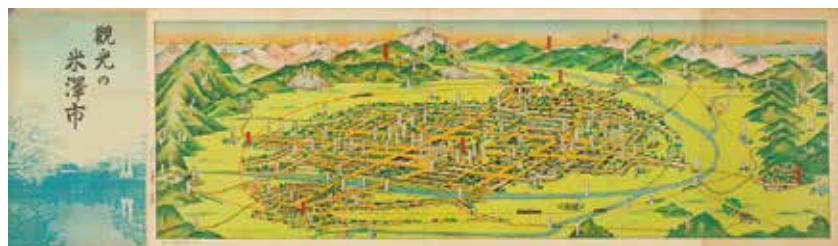
江戸時代の登山冒険物語
飯豊の山ふみ (市立米沢図書館所蔵)



聖地への道のり 絹本著色飯豊山山道絵図(部分) (福島県指定文化財 飯豊山神社所蔵)



飯豊山神社の至宝が米沢へ
銅造五大虚空蔵菩薩坐像 5軀
(福島県指定文化財 飯豊山神社所蔵)



昭和初期の鳥瞰図付パンフレット 観光の米沢市

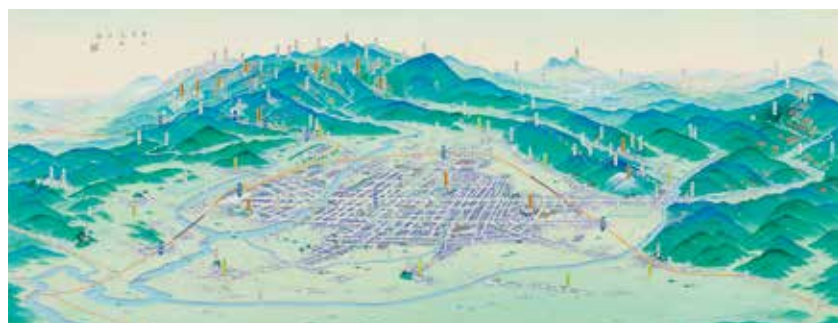
□今、話題の3Dプリンタ製

触れる! 山岳模型 (山形大学工学部協力)

*山形大学ライブ・3Dプリンタ創成センター(LPIC)

□雨を祈る、上杉鷹山と庶民の姿
中庶子日記抜書 (国宝「上杉家文書」)

※表記のないものは全て米沢市上杉博物館所蔵



戦後の米沢を鮮やかに描く 吉田初三郎「米沢市鳥瞰図」

【次回展覧会】

企画展「生誕100年 彫刻家桜井祐一」

会期 2014年12月6日(土)～2015年2月8日(日)

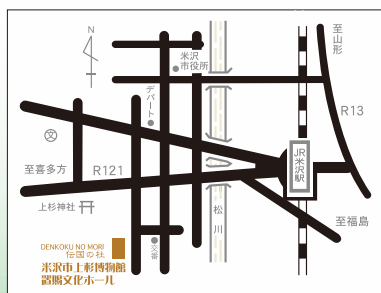
【置賜文化ホール自主事業】(お問合せ 0238-26-2666)

12/8(月) 18:30開演 金剛流能公演

12/18(木) 18:30開演 シングフォニカー・クリスマスコンサート

【伝国の杜ファンクラブ】 会員募集中! 特典いろいろ

【伝国の杜サポーター】 人とつながる、自分を生かせるボランティア活動



- JR米沢駅から2km、上杉神社隣接
- 市内循環バス「上杉神社前」下車
- 市内循環バス南回り路線「九里学園前」下車
- 山形蔵王IC、福島飯坂ICよりR13で約50分

伝国の杜

米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp